

# 政治について語ろう!

## 座談会

特集  
知的障害  
福祉と政治

今回、座談会の司会をさせていただいた「手をつなぐ」編集委員の牧野です。

実は、知的障害のある本人と現役の議員の座談会をしている記事はほとんど存在していないと思います。もしあったとしても、ここまで大きく取り上げていないでしょう。

そんな意味でも、この座談会は非常に先駆的な、しかしよく考えてみればごく当たり前の企画だと思います。

これをきっかけに、知的障害のある人と政治家の距離が少しでも縮まることを願って。

米田光晴です。16～52歳まで厚木市の入所施設で生活していました。今は「下宿屋」に住んでいます。今は当事者の代弁という形で、相談員をやっています。



藤野英明といます。

横須賀市で市議会議員をしています。当選2回目で、政治家になって5年が経ちました。知的障害のある方より精神障害のある方との関わりの方が長いです。今は精神保健福祉士の資格を取って、障害者自立支援法や地域で暮らす方法を考え、障害のある人の働く場を増やすための活動などを行っています。

